

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 登別観光振興特別対策事業補助金
-------------------	------------------------------

区分	番号	名 称						
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち						
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる						
施策	1	魅力ある観光地づくり						
小分類	2	心と体を癒す観光のまちづくり						
主要な施策	1	広域連携による濃密な情報発信						
事務事業番号	001	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f4b084;">事務事業コード</td> <td>31121001</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業開始年度</td> <td>平成 6 年度</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業終了年度</td> <td>平成 - 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	31121001	事業開始年度	平成 6 年度	事業終了年度	平成 - 年度
事務事業コード	31121001	事業開始年度	平成 6 年度	事業終了年度	平成 - 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	観光振興特別対策事業費
------	------	------------	-------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室観光振興 G
-----	-------	-------	-----------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 観光客の入込み増
手段 （事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> （社）登別観光協会が行う、各種イベントの実施、各種広告宣伝、国内外の誘客キャンペーンの実施、パンフレット・ポスター等の製作、観光施設の整備等に対し補助金を交付し、観光客の誘客を図り、もってしない経済の活性化を図る。
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 各種イベント・広告宣伝・誘客キャンペーン等の実施による観光客の増加を目指す。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	観光入込客数	千人	目標値	3,100	3,100	3,100	3,100	3,100
			実績値	3,042	/	/	/	/
	宿泊客延べ数	千人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,164	/	/	/	/

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	125,700
合 計			41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	125,700
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	173	178			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		173	178			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 観光産業の振興を図るための活動を行っている(社)登別観光協会を市が支援することは妥当である。
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 直接的な効果の把握は難しいが、当該事業による誘客効果は得られていると考える。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 継続してイベント等を実施することにより、PR効果はより向上されるものと考えられる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト(予算や人工、所要時間)を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 必要最低限の事業費であり、各種イベント等を実施するためには削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	当該事業による効果を上げるためには、事業の継続が必要であることから、維持とする。
-----------	----------------------	--

総合的な評価(当該事務事業の方向性)

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大(事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業)
- 維持(現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業)
- 改善(現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業)
- 休止(暫定的に休止する事務事業)
- 終了(当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業)
- 廃止(当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業)